**信州ベンチャーコンテスト２０１５**

**「あなたが創る！信州の未来！」**

**発表者募集概要**

<http://2015.shinshuvc.com/>

## 主催

信州ベンチャーコンテスト実行委員会

構成団体：長野県、松本市、信州大学、長野大学、諏訪東京理科大学、長野工業高等専門学校、（株）八十二銀行、トーマツベンチャーサポート（株）、（一社）21世紀ニュービジネス協議会、（公財）長野県中小企業振興センター

## 共催

信濃毎日新聞社、八十二キャピタル（株）、日本政策金融公庫

後援

経済産業省関東経済産業局、長野県教育委員会、（一社）長野県経営者協会

長野県中小企業団体中央会、（一社）長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会

長野県信用保証協会、松本商工会議所、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、FM長野

## 協力

松本大学、HanaLab.、Knower(s)、DEN、CREEKS、SENSE

## 協賛

（株）ミマキエンジニアリング、丸善食品工業（株）

事務局：信州大学サテライト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー（SVBL）

**１．趣旨**

本コンテストは、創業意欲を高めるとともに、「信州を元気にする」新規のビジネスプランやビジネスアイデアを持つ皆さんに発表の場を提供し、プランやアイデアの実現を促進することを目的としています。

　 起業部門、アイデア部門、高校生部門、実行委員会賞部門を設けて、「信州を元気にする」新規のビジネスプランやビジネスアイデアを発表していただき、優れたアイデアやプランを表彰します。また、参加者や支援者（サポーター）とのマッチングや交流などを行います。

**２．スケジュール**

応募締切：2015年7月24日（金）

書類審査：2015年8月上旬

公開審査：2015年9月12日（土）　松本市Mウイング　南棟６階ホール

**３．応募テーマ**

* 信州を元気に明るくする下記のテーマについて募集します。
  + 地域課題を解決するビジネスプラン／ビジネスアイデア
  + 既存の産業を活性化する新規ビジネスプラン／ビジネスアイデア
  + 新規産業のビジネスプラン／ビジネスアイデア
* 実行委員会が提示するテーマのビジネスプラン／ビジネスアイデアを募集します。
  + 信州に若者を呼び戻すためのビジネスプラン／ビジネスアイデア

**４．応募資格**

|  |  |
| --- | --- |
| 部門 | 応募対象者 |
| 起業部門 | 以下の①または②に該当する者  ①長野県内在住者で、これから起業しようとし、実現可能で具体的なプランがある者、または応募時点で、起業後１年未満の事業者  ②長野県外在住者で、これから長野県内での起業を計画している者 |
| アイデア部門 | 長野県内でこれから事業化を目指したビジネスアイデアを有する者 |
| 高校生部門 | 長野県内の高等学校に在学中、または長野県内に居住する高校生 |
| 実行委員会賞部門 | 実行委員会が提示するテーマに関する応募内容で、起業部門、アイデア部門、高校生部門のうち、いずれかの応募資格を有する者 |

※短期大学・大学・大学院等の学生、工業高等専門学校（4、5年生および専攻科）、専修学校などに在籍している者はアイデア部門と起業部門に応募可能。

高校生はアイデア部門と起業部門にも応募可能。

実行委員会賞部門は他の部門と併願して応募可能。

**５．審査員**

C Channel（株） 代表取締役社長 森川亮氏、（有）アクシス 代表取締役 羽田靖子氏、（株）羽生田鉄工所 代表取締役 羽生田豪太氏、（株）八十二銀行 法人部長 前田剛彦氏、長野県 産業労働部 産業立地・経営支援課長 林宏行氏の5名です。

実行委員会賞部門においては、実行委員会が独自に審査を担当します。

**６．審査基準**

選考は、信州ベンチャーコンテスト審査委員会において厳正かつ公平に審査します。書類審査および公開審査では、プランの具体的内容、優位性、市場性、どのように長野県が元気になるのかなどを審査し、各賞を選定します。起業部門では、上記に追加してプランの実現性について審査します。

実行委員会賞部門は、実行委員会が審査し、公開審査出場者を決定します。公開審査では、信州ベンチャーコンテスト審査委員会の評価を参考にし、実行委員会が実行委員会賞を選定します。

オーディエンス賞は、観覧者が「信州を元気に明るくするプラン」に投票し、投票数が最多のプランを表彰します。

**７．表彰内容**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 賞  部門 | グランプリ  1件 | 準グランプリ  1件 | 奨励賞  1件 | チャレンジ賞  2件 |
| 起業部門 | 賞金10万円 | 賞金5万円 | 賞金2万円 |  |
| アイデア部門 | 図書カード  3万円 | 図書カード  2万円 | 図書カード  1万円 |  |
| 高校生部門 | 図書カード  2万円 | 図書カード  1万円 | 図書カード  5千円 | 図書カード  2千円 |
| 実行委員会賞部門1件 | | 副賞　図書カード2万円 | | |
| オーディエンス賞1件 | | 副賞（賞金2万円） | | |

**８．公開審査概要**

日時：2015年9月12日（土）10：00～19：30（予定）

場所：松本市Mウイング南棟6階ホール

〒390-0811　長野県松本市中央1丁目18番1号

　プログラム

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 10:00 | 開会式 | |
| 10:10～11:00 | 実行委員会賞部門（1チーム5分発表、質疑応答5分）×5 | |
| 11:10～12:10 | 高校生部門（1チーム5分発表、質疑応答5分）×5 | |
| 12:10～13:20 | お昼休憩 | |
| 13:20～14:20 | アイデア部門（1チーム5分発表、質疑応答5分）×5 | |
| 14:30～15:50 | 起業部門（1チーム7分発表、質疑応答7分）×5 | |
| 16:00～17:00 | 支援団体の紹介、および前年度受賞者の進捗紹介 | 審査 |
| 17:00～17:45 | 結果発表・表彰式・記念撮影 | |
| 18:30～19:30 | 交流会 | |

　　　\* 各部門の発表時間は入れ替えの時間を含みます。

**９．支援者とのマッチング**

県内外の企業や投資家などに信州ベンチャーコンテストの支援者として参加していただきます。支援者が興味を持ったプランやアイデアに対して、資金面だけでなく共同開発や販路の紹介、創業場所の紹介・提供などの実務的な協力や支援を行える機会を創出します。公開審査では支援者席を設け、発表毎に「詳しく話を聞きたい」や「支援したい」などのプラカードを掲げて支援の意思表示をしていただき、発表者のプランがより実現に結びつく機会を創出し、今後の発展が期待できます。なお、支援を保証するものではありません。

**１０．応募方法**

後述の応募用紙に記入し、事務局までメールにて提出してください。

応募用紙は信州ベンチャーコンテストHPからダウンロードできます。

詳しくはHPをご覧下さい（<http://2015.shinshuvc.com/>）

**１１．注意事項**

* 提出書類は返却しません。
* 書類審査内容および公開審査内容は公表しません。
* 特許権などの知的所有権は応募者に帰属します。ただし、他人の知的所有権を侵害してはいけません。著作権などに関して問題が生じた場合は、応募者の責任となります。
* 応募内容についての秘密は厳守しますが、特別なノウハウなど秘密事項については、事前に法的保護（特許出願など）を行うなど、応募者の責任で対応してください。
* 公開審査はプレゼンテーション形式で開催します。
* 公開審査では、「発表者」、「発表テーマ」、「発表概要」などを公表いたします。
* 応募およびプレゼンテーションは日本語で行ってください。
* 学生が、所属研究室などの研究テーマに関連した内容、または所属先の教職員の指導を受けたプランを提案する場合は、所属先の教職員の了承を得ておいてください。
* 公開審査に参加するための経費は、発表者負担とします。
* 主催者は、応募提案内容を報告書などに掲載する権利を有します。
* 結果発表・表彰式は審査後に行い、「発表者」、「発表テーマ」、「発表概要」を「信州ベンチャーコンテスト」のホームページや新聞などで公表します。
* 応募用紙の各部門の発表者および代表者は、各応募対象者の資格を有することが条件です。
* 応募書類に記載された個人情報は、本コンテストおよびそれに関連した目的の範囲内で使用します。なお、個人情報の対象には、応募時に記入する共同提案者も含みます。
* 過去に応募したプランであっても、その後著しい改善を加えたものは再応募できます。プランの具体的内容にその旨を明記して下さい。

**１２．発表者のブラッシュアップ**

書類選考を通過した発表者には担当者をつけて、発表に関するブラッシュアップ支援を行います。該当者には事務局から8月中旬に連絡を差し上げます。

**１３．問い合わせ**

不明な点、質問事項がありましたら事務局にお問い合わせください。

**信州ベンチャーコンテスト2015　事務局**

信州大学サテライト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー（SVBL）

　 〒386-8567　長野県上田市常田3-15-1　信州大学SVBL

　 TEL：0268-21-5325 FAX：0268-21-5326

　E-mail：[svbljim@shinshu-u.ac.jp](mailto:svbljim@shinshu-u.ac.jp)

信州ベンチャーコンテスト2015応募用紙

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 応募部門  （当てはまるものに○） | 起業　　　　　　　　アイデア　　　　　　　　　高校生 | |
| 実行委員会賞部門  （当てはまる時に○） |  | |
| （ふりがな）  応募者氏名  （チームの場合は代表者） |  | 年齢 |
| 応募者（代表者）の  所属先・学年 |  | |
| 共同提案者氏名  （チームで参加の場合） |  | 年齢 |
|  | 年齢 |
|  | 年齢 |
|  | 年齢 |
|  | 年齢 |
| 応募者（代表者）連絡先 | 電話番号（確実に連絡を取れる番号を記入して下さい） | |
| Mail（確実に連絡を取れるメールアドレスを記入して下さい） | |
| 応募タイトル |  | |
| 受賞歴  ※審査には影響しません | 今まで他団体の同様のコンテストで受賞したことがある場合は、そのコンテスト名とテーマをご記入下さい。  有　コンテスト名  　　　タイトル  無 | |

※図表を含めて全部で4ページ以内に収めて下さい

1. プランの具体的内容

【プランの背景／プランの内容／プランの意義／プランの目標などをまとめて下さい】

1. プランの優位性

【新規性／独創性／優位性／特徴などを強調して下さい】

1. 市場性

【ターゲットは「どこ」の「誰」なのか／マーケットのニーズはどこにあるのかなど，現状と将来予測を立ててください．調査資料や予測データがあれば，添付して下さい】

1. このプランでどのように長野県が元気になるか

※以下の項目は、高校生部門とアイデア部門、実行委員会賞部門では任意記入項目です。

1. 実現方法、実行時期、課題

【プランの実現方法／具体的な事業計画を明記してください。その中で課題と解決方法を示して下さい】

1. 資金プラン・人材プラン

【収入源／経費・支出（必要なコスト、会社を設立する場合は人件費も試算）／収益見込みなどを盛り込んで、５ヵ年計画を立てて下さい】